

南小がたり

学校通信

令和7年1月8日 (No.9)

小金井市立南小学校

TEL 042-383-1149

くじらぐも 042-385-6310



学校 HP

地域コミュニティと地域防災

校長 檀原 延和

新年、明けましておめでとうございます。令和の年号になり早いもので7年目を迎えました。本年も、皆様にとって素晴らしい1年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



今年巳(み)年です。巳年の特徴は、諸説ありますが、調べてみると、① 蛇が皮を脱ぎ捨てて生まれ変わるように、巳年は新しい始まりや変化を意味する。② 蛇は神秘的な動物とされ、知恵や洞察力を象徴する。③ 蛇は姿を変えることができることから、変容や成長を意味する。と、ありました。また、十干(じっかん)との組み合わせでは、60年ぶりの「乙巳(きのとみ)の年にあたるそうです。乙巳の年は、それぞれの言葉のもつ意味から、「再生や変化を繰り返しながら、柔軟に発展していく」年になると考えられるそうです。南小も、乙巳の年にあやかり、子供も大人も新しいことにチャレンジし、しなやかに成長していける1年にしていきたいと思います。

【地域コミュニティ・南小フェスティバル】

12月7日(土)、晴天の中、約1000人の来場者を迎え、第3回南小フェスティバルが盛大に行われました。出店ブースや体育館での出演団体は、30に及び、地域や様々な関係団体に加え、小学生、中学生(二中生や南中吹奏楽部)、高校生(多摩科学技術高等学校)、東京学芸大、みなみ学童、地元のプロレス団体等と、更に多種多様になってきました。

5年生は、総合的な学習の時間の一環として近隣農家の萩原さんと栽培してきた江戸東京野菜を使って、江戸黄金汁のコーナーを出店しました。また、給食室からは、栄養士さんと調理師さん、教員、中学生ボランティアが協力して、ジャンボ餃子などを提供しました。スクール・コミュニティという考え方、学校が、「みんなのやりたい」「みんなのわくわく」の交差点になっていくことがとても素敵だな、そうありたいなと思っています。



す。また、こうした地域の人のつながりは、地域防災にとっても大きなアドバンテージとなります。これからも学校が起点となり、ハブとなって地域の方々のつながりを深めていければ嬉しいです。開催にあたり準備を進めていただいた南小フェスティバル実行委員会の皆様、出店していただいた関係者の皆様、中学生や地域のボランティアの皆様、ありがとうございました。

【1月17日 「防災とボランティアの日」】

この日は、1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災に因んで制定された記念日で「防災とボランティアの日」とされています。発災後の政府や行政の対応の遅れが批判された中、学生を中心としたボランティア活動が活発化し、「日本のボランティア元年」と言われたことがその所以です。今年発災から、ちょうど30年の節目の年となります。また、1月15日から21日を「防災とボランティア週間」と設定しています。防災や減災には、自助、共助、公助を有機的に連携させた防災対策が重要であるということが謳われるようになりました。

PTAみなみの会では、今年度、9月7、8日に「まなぼうさい あそぼうさい 南小に泊まろう! 2024」を実施しました。自主防災会とも連携して行いました。そして、1月19日には、自主防災会主催(前原一丁目、二丁目町会)の第4回南小避難所運営訓練が行われます。災害時において、顔を知っている人たちと協力できる安心感は特に重要です。いざという時に支え合う力を生み出します。ぜひ、ご参加ください。

【1月18日 土曜学校公開】

今年度、最後の土曜学校公開を実施します。通常の授業の他、ゲストティーチャーを招聘しての薬物乱用防止教室、野外に出かけて行う体験活動型の授業、単元内自由進度学習などをご覧いただけます。また、校内書き初め展(18日~31日)も開催されま。子供たちが学びに向かう姿を見ていただき、励ましの声をかけていただければ幸いです。

3学期の登校日数は、修了式まで52日です。日数は少ないですが、今年度のまとめをし、次の学年への準備をする大切な期間です。6年生にとっては、中学校進学に向けて、小学校生活を締めくくる期間になります。保護者や地域の皆様との連携を密にし、子供たちの成長を支えていけるよう、3学期もどうぞよろしくお願いいたします。